

第7回公共広告CM学生賞 発表

NEWS RELEASE 2011・3・25

きもちにさわろう。こころをつかもう。

第7回公共広告 CM学生賞募集

- 主催：ACジャパン 〒104-0061 東京都中央区銀座 7-4-17 電通銀座ビル
TEL.(03)3571-6195 FAX.(03)3571-7562
- 後援：BS日本 BS朝日 BS-TBS BSジャパン ビーエスフジ
WOWOW 日本BS放送 ワールド・ハイビジョン・チャンネル
- 協力：I&S BBDO 森プロモーション アサツー ディ・ケイ
オグルワイ・アンド・メイサー・ジャパン Camp KAZ カルピス
サン・アド サントリー 資生堂 大広 太陽企画
ティー・ワイ・オー 電通 電通テック 東急エージェンシー
東北新社 日本アドコンテツ制作社連盟 日本テレビ放送網
情報堂 パナソニック フジテレビジョン ライオン
- 会場協力：汐留電通ホール
- ・応募資格：ACジャパン会員校の学生(大学・大学院・専門学校・学習塾)
- ・企画テーマ：公共問題(例：コミュニケーション、環境保全、公共マナーなど)
- ・賞：グランプリ・BS民放賞・アイデア賞・テーマ賞・表現技術賞・コピー賞・優秀賞・奨励賞
- ・作品応募締切：2011年2月18日(金) 必着
- ・募集要項：ホームページ <http://www.ad-c.or.jp> をご覧ください。



バンザイ! みんなで取ったグランプリ。



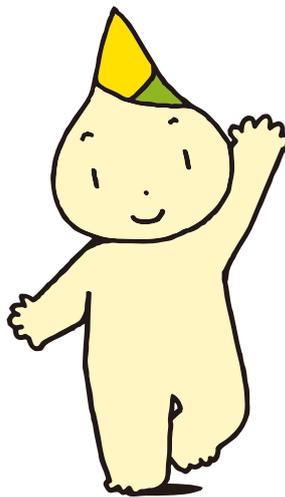
第6回公共広告CM学生賞グランプリ受賞作品
「つられ迷惑」 東京藝術大学 志田成美他

民間の広告ネットワーク
AC
JAPAN

民間の広告ネットワーク

AC
JAPAN

公共広告CM学生賞は、
日本の未来を担う若い世代が、
広告制作を通して公共広告への理解を深め、
また、社会に主体的に関る「公」への意識を
育むことを目的として企画されました。
枠にとらわれることなく、「公」を鋭くとらえ、
社会へ向けた新しいメッセージを期待する賞です。



■主催

(社) ACジャパン

■後援

BS日本 / BS朝日 / BS-TBS / BSジャパン / ビーエス フジ / WOWOW
日本BS放送 / ワールド・ハイビジョン・チャンネル

(順不同)

■協力

I&S BBDO / 葵プロモーション / アサツー デイ・ケイ / オグルヴィ・アンド・メイザー・ジャパン
Camp KAZ / 味の素 / サン・アド / 資生堂 / 読売広告社 / 太陽企画
ティー・ワイ・オー / 電通 / 電通クリエイティブ X(電通テック) / 東急エージェンシー
東北新社 / 日本アドコンテンツ制作社連盟 / 日本テレビ放送網 / 博報堂 / パナソニック
フジテレビジョン / ライオン

(順不同)

■会場協力

汐留電通ホール(東京港区)

世代の壁を軽々と飛び越えたひとこと。

「人は、知らないものは目に見えない。そして、興味のないものは目に入らない。」どんなに良いことを言っていたとしても、そのメッセージが自分に関係ないものであれば、誰ひとり振り向いてくれません。メッセージが届かないのだから、態度も変容しない。だからこそ、そのメッセージを一人ひとりの興味の対象にしていくこと。つまり、そのターゲットに対してわかりやすい形で可視化(見える化)するというのが、具体的な便益の少ない公共広告では、とても大切になってきます。

今回のコンタールのグランプリは「渡る世間はみんなセンパイ」。誰もが感じる世代という壁を、若者たちがごくごく普通に使う「センパイ」という言葉で軽々と飛び越えていきました。そこには、「高齢者」と群で括らず、自分に繋がるひとりの人間として見ようとする「眼差しの優しさ」と、それを自分たちの言葉に置き換えて可視化させるという「温かな視点」がありました。我々年齢を重ねたプロではなく、若い人でなければ作れなかったこの作品に、「やられたね」といいつつも、審査員一人ひとりの顔が笑顔だったことはいうまでもありません。おめでとうございます。そして、これからも「温かい視点」を忘れないでください。

公共広告CM学生賞 選考委員長 石井利始



選考風景



《選考委員》

委員長／石井利始(アサツー ディ・ケイ)

委員／秋田愛一郎(日本BS放送) 岩井健二(太陽企画) 大原耕人(葵プロモーション)

蛸原 潤(ティー・ワイ・オー) 柴崎悠二(電通テック) 貝原 武(読売広告社) 角田 誠(電通)

ナガクラ トモヒコ(サン・アド) 豊田進吉(BS朝日) 服部千恵子(東急エージェンシー)

藤井潤一(BSジャパン) 桐木淳二(I&S BBDO) 八幡功一(博報堂) 安田 広(BS-TBS)

山口菜穂美(ライオン) 若尾一彦(日本アド・コンテンツ制作社連盟) 渡辺裕樹(ビーエスフジ)

(順不同)

第7回 公共広告CM学生賞 選考結果

グランプリ

作品名: **渡る世間は先パイばかり**(テーマ:高齢者とのコミュニケーション) 目白大学 制作代表者:古山沙里衣

準グランプリBS民放賞

作品名: **音漏れ**(テーマ:車内マナー) 日本大学芸術学部 制作代表者:黒沼千春

最優秀アイデア賞

作品名: **地球からのメッセージ**(テーマ:環境問題) 東京藝術大学 制作代表者:藤井麻王

最優秀テーマ賞

作品名: **俺の一票じゃ変わらない**(テーマ:若者の投票意識) 東海大学文学部 制作代表者:坂 達朗

最優秀表現技術賞

作品名: **紙コップおじさん**(テーマ:ゴミの分別) 武蔵野美術大学 制作代表者:小路 翼

最優秀コピー賞

作品名: **海**(テーマ:日本の若者の海外離れ) 日本大学芸術学部 制作代表者:大内 健

優秀賞

作品名: **親子アンテナ**(テーマ:親子のコミュニケーション) 東京工芸大学 制作代表者:奈良本裕司

作品名: **才能の花**(テーマ:自分の才能を開花させよう) 東京藝術大学 制作代表者:金井萌々

作品名: **カゴの中の子供**(テーマ:モンスターペアレント) 長岡造形大学 制作代表者:石橋 歩

作品名: **助け合いのバトン**(テーマ:コミュニケーション) 名古屋学芸大学 制作代表者:一瀬文音

作品名: **1人がするからみんなする**(テーマ:マナー・モラル) 東京工芸大学 制作代表者:新原天祐

作品名: **おゆずりください**(テーマ:優先席のマナー) 武蔵野美術大学 制作代表者:山内沙紀

作品名: **明日へ、もっと。盲学校**(テーマ:視覚障害者への偏見) 東京藝術大学 制作代表者:渡邊はるか

作品名: **言葉の矢**(テーマ:言葉の暴力) 福山大学 制作代表者:林 徹

作品名: **脱メタボ!**(テーマ:健康) 東京藝術大学 制作代表者:山田祐基

作品名: **不器用な優しさ**(テーマ:優しさのある注意) 大阪芸術大学 制作代表者:三田 努

作品名: **積み木くずし**(テーマ:過干渉) 東海大学文学部 制作代表者:川又麗加

作品名: **紙の木**(テーマ:森林破壊) 武蔵野美術大学 制作代表者:川口真由

奨励賞

作品名: **「すいません」より「ありがとう」を**(テーマ:日本語の使い方) 武蔵大学 制作代表者:石原夏果

作品名: **汚される道**(テーマ:公共マナー) 玉川大学芸術学部 制作代表者:神戸佑太

作品名: **イヤホン**(テーマ:自転車運転マナー啓発) 城西国際大学 制作代表者:小橋 司

作品名: **干潟の秘密はヒミツにできない**(テーマ:環境コミュニケーション) 名古屋大学大学院 制作代表者:ウォン・イーリー

作品名: **迷惑の連鎖**(テーマ:マナー) 文星芸術大学 制作代表者:山野公裕

作品名: **言の葉**(テーマ:コミュニケーション) 東京デザイナー学院 制作代表者:末永光徳

作品名: **カウント**(テーマ:日本での犬の殺処分数) 同志社女子大学 制作代表者:甲斐麻佳莉

作品名: **みんなパジャマ**(テーマ:ポイ捨て) 関西大学 制作代表者:村田賢亮

作品名: **+YOU**(テーマ:ひとの優しさ) 武庫川女子大学 制作代表者:日内地摩美

作品名: **やめませんか?こども運転**(テーマ:自動車運転マナー) 東北芸術工科大学 制作代表者:水本陵太

作品名: **いじめタマゴ**(テーマ:いじめ・自殺防止) 日本電子専門学校 制作代表者:山田早恵

作品名: **あなたの地球、だいじにしていますか**(テーマ:環境保全) 京都精華大学 制作代表者:亀山裕美

作品名: **今でもできる**(テーマ:逃避からの解放) 龍谷大学 制作代表者:頭師佳那江

第7回 公共広告CM学生賞 グランプリ受賞作品「渡る世間は先パイばかり」

企画意図 ● お年寄りとのコミュニケーションを私たち若者は敬遠しがち。もっと若者とお年寄りが触れ合うきっかけを増やしたい。“先パイ”という学生が使いやすい言葉で、コミュニケーションのきっかけを表現しました。
(目白大学 古山沙里衣)

不安げな表情の年配の女性



タイトル
お年よりは何歳から?

電車の中でたたずむ年配の男性



タイトル
年寄り扱いは嫌だなあ

「先パイ」という
フレーズを思いつき
お互いをたたえる二人



NA
**みんなまとめて
先パイでいいじゃん!**

切符売り場で困っている
年配の男性
声をかける若い女性



NA
どうしましたか先パイ!

着付けを見事に行い
皆に賞賛される年配の女性。
顔には、思わず笑みが。



NA
さすが先パイ!

若者にいろいろなことを
教える年配者



NA
頼もしいなあ、先パイ!



♪ AC~

寸評 ● 狙ったのかどうか、審査員の多くは高齢(失礼)であったこともあって、賞賛の嵐でした。先パイを大切にすることで世の中が楽しく明るいものになる。着眼点が素晴らしい。

第7回 公共広告CM学生賞 準グランプリBS民放賞受賞作品「音漏れ」

企画意図 ● 電車内やバス内などの公共の場において、他者への迷惑を考えない携帯音楽プレイヤー使用者が増えています。そこで、私たちは、一人でも多くの携帯音楽プレイヤー使用者が音漏れに対する意識の改善を図る為に、音漏れに対する乗客の怒りを、音源者に対し、漏れた音に合わせた奇怪なダンスで踊り迫るという手段で表現しました。
(日本大学芸術大学 黒沼千春)

電車で何気なく
音楽プレイヤーを聞いている男性
大音響のため音漏れをしている



※映像の背景には
大音量の音楽が流れている

音漏れしている
彼の音楽に共鳴して
突如電車内の乗客がダンスをしだす



音楽プレイヤーを止めると
同時に乗客のダンスも止まる



再びスイッチを入れると
乗客のダンスはさらに激しくなる



おびえる男性



タイトル

音漏れ
マジ、サイコー?



♪ AC~

寸評 ● ヘッドフォンからの音漏れ、何とかならないものか。多くの方は自分の音がそれほど大きくないと思っているはず。それを気付かせるにはこんなことするしかないんでしょうかね。

第7回 公共広告CM学生賞 部門賞 受賞作品

【最優秀アイデア賞】 地球からのメッセージ

テーマ：環境問題

(東京藝術大学 代表者：藤井麻王)



《寸評》

ビジュアルのショックは大きかった。一回目の投票ではグランプリ案と肩を並べたが、毛が抜けるなどの映像のあまりの激しさに、放映をためらう声が出たのが残念です。

【最優秀テーマ賞】 俺の一票じゃ変わらない。

テーマ：若者の投票意識

(東海大学文学部 代表者：坂 達朗)



《寸評》

確かに、若者の政治意識の関心は低いですね。何も変わらないと思わず大事な一票を投じることの大切さを、面白く描きました。テーマもいいですが、発想もすばらしい。

【最優秀表現技術賞】 紙コップおじさん

テーマ：ゴミの分別

(武蔵野美術大学 代表者：小路 翼)



《寸評》

CGを駆使した上出来のエンタテインメントに仕上がっています。惜しむらくはファストフード店内での出来事にしないで、場所を一般家庭とか学校にすればよかったですね。

【最優秀コピー賞】 海

テーマ：日本の若者の海外離れ

(日本大学芸術学部 代表者：大内 健)



《寸評》

海の外へ出て自分を磨こうと考える人が減っているという事実を憂う企画です。「海は眺めるためだけに広がっていない」しっかりした考え方に裏打ちされたコピーです。

第7回 公共広告CM学生賞 優秀賞 受賞作品

【優秀賞】 親子アンテナ

テーマ：親子のコミュニケーション (東京工芸大学 代表者：奈良本裕司)



《寸評》

親子の会話が圏外になっているという発想が良いですね。会話のつながりにくい状況の演出がもう少し上手くできていると上の賞を狙えたかもしれません。

【優秀賞】 才能の花

テーマ：自分の才能を開花させよう (東京藝術大学 代表者：金井萌々)



《寸評》

とてもチャーミングなメッセージですが、「才能は花咲く」だけではシンプルすぎかも。どうすれば才能が開花するのか、というあたりをもう少し掘り下げたかったですね。

【優秀賞】 カゴの中の子供

テーマ：モンスターペアレント (長岡造形大学 代表者：石橋 歩)



《寸評》

子どもをカゴの中に閉じ込めるのはモンスターペアレントではないのではないのでしょうか。でも、カゴをビジュアル化したのはいいアイデアです。

【優秀賞】 助け合いのバトン

テーマ：コミュニケーション (名古屋学芸大学 代表者：一瀬文音)



《寸評》

善意がバトンによって伝わっていくという発想はいいですね。バトンの渡しがもう少しドラマチックに描けたら、傑作になりそうな気がします。

【優秀賞】 1人がするからみんなする

テーマ：マナー・モラル (東京工芸大学 代表者：新原天祐)



《寸評》

問題の発端はひとりの違法行為だった、ということのリバースの手法を用いて解りやすく絵解きしたアイデアです。実際こういうことであることが起きているのですよね。

【優秀賞】 おゆずりください

テーマ：優先席のマナー (武蔵野美術大学 代表者：山内沙紀)



《寸評》

優先席のピクトグラムが、無法者になってしまった。優しさがない嘆かわしい現状を描いた、言いて妙の作品です。決めにスカッとしたコピーがあればよかった。

【優秀賞】 明日へ、もっと。盲学校

テーマ：視覚障害者への偏見 (東京藝術大学 代表者：渡邊はるか)



《寸評》

盲学校の生徒さんたちを登場させるドキュメンタリー。よく出来ていると思います。願わくば「感じよう、もっと」を超えるメッセージで、あなたの言いたいことを伝えて欲しかった。

【優秀賞】 言葉の矢

テーマ：言葉の暴力

(福山大学 代表者：林 徹)



《寸評》

言葉が凶器になることを矢というビジュアルで表現しました。刺激の強い表現だけに、どういう言葉で落ち着かせるかが考えどころ。「間違ってますか?」だけでいいのかな。

【優秀賞】 脱メタボ!

テーマ：健康

(東京藝術大学 代表者：山田祐基)



《寸評》

アンチメタボのCM。ユーモラスに仕上がりました。犬を狂言回しに使ったのはとてもよいと思います。「メタボ」がACのテーマになるかどうかの判断で減点があったかも。

【優秀賞】 不器用な優しさ

テーマ：優しさのある注意

(大阪芸術大学 代表者：三田 努)



《寸評》

良い話だとは思いますが、コワイおじさんをどう捕らえているのか、ちょっと複雑。しかしながら企画の意図はとてもよくわかります。

【優秀賞】 積み木くずし

テーマ：過干渉

(東海大学文学部 代表者：川又麗加)



《寸評》

過度に干渉してしまう過干渉という現象。子ども達の自由に、と口では言っているも、心の中では親は自分の価値観で子どもの人生を型にはめたがるものなんですね。

【優秀賞】 紙の木

テーマ：森林破壊

(武蔵野美術大学 代表者：川口真由)



《寸評》

積み重ねられた紙の側面に木が描かれているというビジュアルはよいと思います。その上で、「無駄のない活用を」より以上の気持ちをこめた言葉を考えてみましょう。

第7回公共広告CM学生賞の応募と選考について

◇応募作品数

応募学校数	応募作品総数	ファイナリスト
23校	156作品	42作品

◇応募学校名(23校)

東北芸術工科大学／城西国際大学／東海大学(文学部)／東京藝術大学／東京工芸大学
日本大学芸術学部／日本電子専門学校／文星芸術大学／武蔵大学／武蔵野美術大学
目白大学／東京デザイナー学院／玉川大学芸術学部／長岡造形大学／龍谷大学
名古屋学芸大学／名古屋大学大学院／大阪芸術大学関西大学／京都精華大学／武庫川女子大学
同志社女子大学／福山大学

(順不同)

◇選考方法

全応募156作品を全国7事務局による1次選考を実施。ファイナリストを42作品に絞り込みました。
その後3月9日に開催された最終選考会において選考委員18名により審議。
グランプリ他の各賞31点が決定しました。

◇選考委員の主な感想

- 表現技術など完成度の高い作品が多く見られた。
もう一步踏み込んで、コピー表現などに留意するとすると、もっと優れた作品になると思った。
- アイディアなどは面白いが、実際の放送では不向きな作品などもあり残念だった。
- テーマの選び方や企画意図など学生らしい視点があった。
- テーマが明確なため、表現が理解しやすい作品が多かった。
- 我々が身近に思っている「マナー」「選挙」「コミュニケーション」などに関して、若い人がどういう考えているのか知ることができ興味深かった。

◇歴代のグランプリ受賞作品

第1回グランプリ「2004.10.23 その時僕らは(おにぎり篇)」長岡造形大学

第2回グランプリ「食べきれない」武蔵野美術大学

第3回グランプリ「ありがとうは無限大」武庫川女子大学

第4回グランプリ「TRAIN SOS」武蔵野美術大学

第5回グランプリ「ひとつあいさつくださいな」東京工芸大学

第6回グランプリ「つれら迷惑」東京藝術大学

お問合せは

社団法人 ACジャパン

〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル

TEL.03-3571-5195 / FAX.03-3571-7562

東京事務局／山本・尾形・東原・岩藤

民間の広告ネットワーク



- 北海道事務局 〒060-8545 札幌市中央区大通西5-11-1 電通北海道内 TEL.(011)214-5115
- 東北事務局 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-2-28 河北新報社内 TEL.(022)211-1324
- 東京事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル TEL.(03)3571-5195
- 名古屋事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-8 TEL.(052)263-8651
- 大阪事務局 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-6-6 TEL.(06)6443-2404
- 中四国事務局 〒730-8677 広島市中区土橋町7-1 中國新聞社内 TEL.(082)236-2215
- 九州事務局 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-16-10 TEL.(092)713-2558
- 沖縄事務局 〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1 電通沖縄内 TEL.(098)862-6144

<http://www.ad-c.or.jp>